



本マニュアルのQRコード 印刷可 転用不可 最終編集日:2021/07/23

データ作成方法 基本的なルール

▼加エサイズ

600mm×300mm以内 14cm厚さ

▼彫刻

カラー R:0 G:0 B:0





▼カット 4mm程度まで

カラー R:255 G:0 B:0

線の細さ 0.01mm





データ作成方法 基本的なルール

▼加工できる素材

プラスチック: ABS樹脂、アクリル樹脂、ポリアミド(PA)、 ポリプチレンテレフタレート(PBT)、ポリエチレン(PE)、 ポリエステル(PES)、ポリエチレンテレフタレート(PET)、ポリイミド(PI) ポリオキシメチレン(POM)、ポリプロピレン(PP) 硫化ポロフェニレン(PPS)、ポリスチレン(PS)、ポリウレタン(PUR)

その他:

木材、ゴム印用ゴム、石材、紙、革(タンニンなめし)、布、ガラス ダンボール、コルク、

▼加工できない素材

金属:全般

プラスチック:ポリカーポネート(PC)、塩化ビニル(PVC)

その他:鏡、革(クロムなめし)、セラミック

データ作成方法 イラストレーター基礎

1) イラストレーター ダブルクリック

2) ファイル クリック

3)新規 クリック

4) 幅、高さ:任意で入力 ※ 600×300mm以内

5) 裁ち落とし: 0mm

6) カラーモード: RGBカラー

7)作成 クリック





データ作成方法 イラストレーター基礎

ツールの説明 ※ 緑は基礎、白は上級



データ作成方法 イラストレーター基礎





データ作成方法 整列

ウィンドウパネル 整列

オブジェクトの配置を整列したい際に使用

使用方法

1) 整列パネル
 セリック → 整列 クリック

2) 整列したいオブジェクトを全て選択

3) 適した整列方法をクリック

※間違えた際は ctrl + z

\ 上級者ポイント /

整列範囲を 選択範囲もしくはアートボードに変更できる







データ作成方法 パスファインダー

ウィンドウパネル パスファインダー

オブジェクト同士を合体したり、切り抜きたい際に使用



使用方法

1)パスファインダーパネルを出す ウィンドウ クリック → パスファインダー クリック

2)変形させたいオブジェクトを全て選択

3) 適したパスファインダーをクリック

※間違えた際は ctrl + z



データ作成方法 画像トレース

ウィンドウパネル 画像トレース

画像をデータにしたい際に使用

使用方法

1) 画像を配置 ファイル → 配置 → 画像 ダブルクリック

2)アートボード上で**左クリック**

3) **画像トレース** クリック

4) 画像トレースパネルを出す ウィンドウ → **画像トレース**

5) 詳細 クリック

6)しきい値/パス/コーナー/ノイズ 調整

7)**ホワイトを無視** チェック

8) 拡張 クリック

※グループになっているのため、 変更したい際にはグループ解除が必要





写真彫刻のコツ



画像トレース前に、スマートフォンで写真を編集しておくと画像トレースがうまくいく

▼写真アプリでグレースケールに変更

▼無料アプリ けしはん道場で編集

写真彫刻のコツ アクリル板

手順

1)スマートフォン上でモノクロにしておく

2) イラストレーター上に配置する

ファイル → 配置 → 画像ファイルを選択

3)カラーを反転する

画像を選択 → 編集 → カラーを編集 → カラー反転

4) 画像トレース

カラー:グレースケール

5)印刷設定の変更

加エモード:写真を最適化



通常

カラー反転

カラー反転:なし 加エモード:通常 ハーフトーン:ディザ カラー反転:あり

加エモード:通常

ハーフトーン:ディザ

通常+写真

カラー反転:なし 加エモード:写真を最適化 ハーフトーン:Stucki カラー反転+写真

カラー反転:あり 加エモード:写真を最適化 ハーフトーン:Stucki

データ作成方法 キーホルダー作成方法

1)オブジェクト コピー

2)カット線の作成

オブジェクト → パス → パスのオフセット

3)任意の数字を入力

4) プレビューで確認

5)**OK** クリック

6) **パスファインダー 合体**

7)色、線の太さ 変更 <mark>色:R255 G0 B0</mark> 線の太さ:0.01mm

8)2つのオブジェクトを重ねる

9) チェーンが通る用の丸い穴を開ける











8),9)



データ作成方法 箱づくり

検索: MakerCase <u>https://ja.makercase.com/#/</u>



データ作成方法 ショートカットキー

戻る: Ctrl + Z

 $\exists L^{n} - : Ctrl + C$

貼り付け: Ctrl + V

拡大:alt + マウスのロールを奥側に回す

縮小: alt + マウスのロールを手前に回す

おススメ!

イラストレーターの使い方 動画



レーザーカッター操作方法 データの送り方

- 1)ファイル クリック
- 2) プリント クリック
- 3) プリンター Trotec Engraver
- 4) **用紙サイズ** User defined Paper
- 5) 用紙方向 一番左
- 6) 配置 左上
- 7) プリンター(U) クリック
- 8) 詳細設定(R) クリック



レーザーカッター操作方法 データの送り方



レーザーカッター操作方法 本体操作

レーザーカッター本体の操作方法

1)**電源**入れる <mark>※必ず蓋を閉める!</mark>

2) 初期動作完了まで**待つ** 完了後、ピーと合図あり

3)材料を左隅合わせて設置

4)高さを合わせる
 ジグを引っかける
 材料に触れるところまで、ステージをあげる



レーザーカッター操作方法 パソコン操作



レーザーカッター操作方法 掃除方法

1) ハニカムの枠を拭く

2) ステージのゴミを取る、拭く

3) レーザーカッター内を拭く

4) 集塵機のフィルターを替える

5) 集塵機内を拭く

レーザーカッター操作方法 ガラスへの彫刻

レーザーカッター本体の設定

1) 電源 切る

2)アタッチメント 設置

- つめ3箇所 はめる
- コード 接続
- 3) 電源入れる

4)高さ合わせる

※アタッチメントを設置するとY軸は固定される



レーザーカッター操作方法 ガラスへの彫刻

パソコンの設定

- 1)データ送る
 通常通りでOK
- 2)接続
- 3)設定 → オプション
- 4) アクセサリー
- 5) ロータリーアタッチメント チェック

6) 材料の直径入力 → OK

\ポイント/一周きれいに彫刻するには

- データを半分に分ける
- ジョブサイズの最小化にチェックを入れない
- マーカーをジョブ位置につける



